

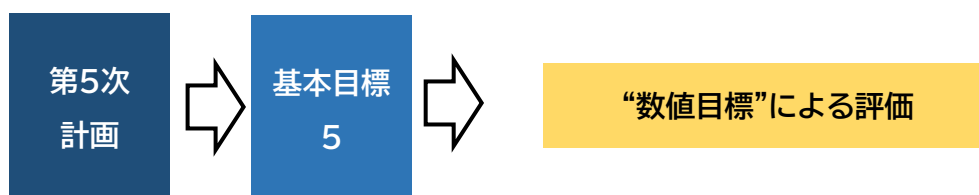
第5次地域福祉計画・地域福祉活動計画の評価

現計画は、5つの「基本目標」の下に25の「進めるべき方策」を掲げ、基本理念である『みんなでやらかい 福祉でまちづくり～「住みやすさ日本一」をめざして』の実現に向けて各課取組を進めてきました。

本資料は、これまでの取組について集約したもので、次期計画を策定するにあたり、現計画の「進捗状況の把握」や「今後の課題と方向性の整理」を行うための基礎資料とします。

1. 施策の実施状況

計画の推進するために設定した、具体的な達成の目安となる「数値目標」を「5段階」で評価しました。

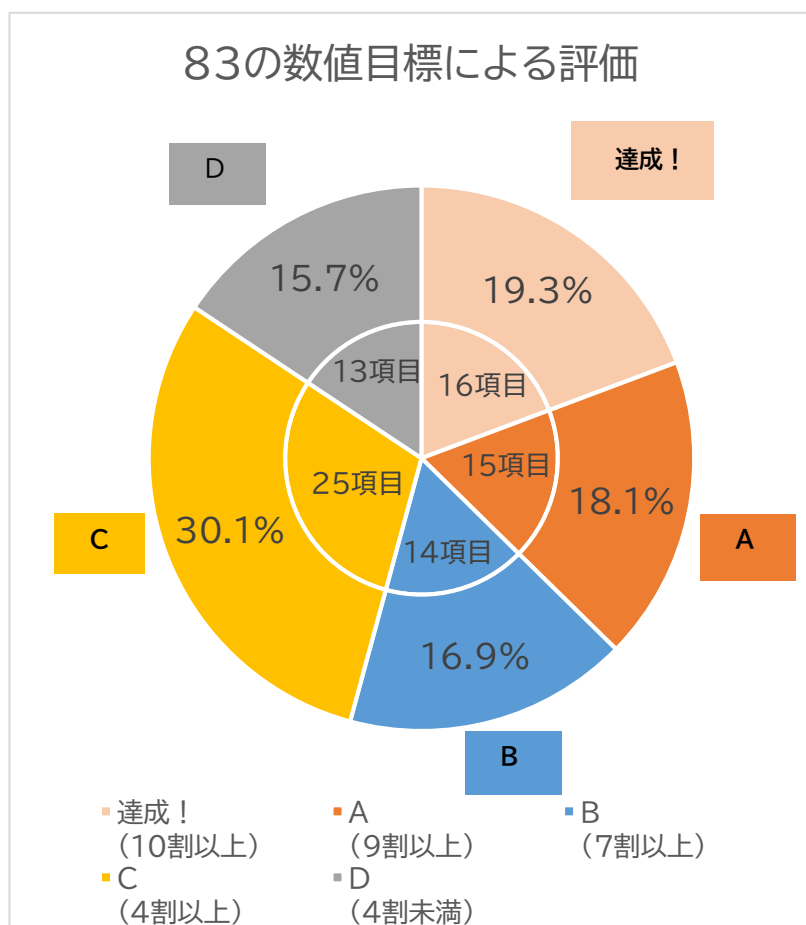


数値目標による評価(計画期間R2～R6のうちR5.11月末時点)

基本目標	目標指標	達成度				
		達成 (10割)	A (9割以上)	B (7割以上)	C (4割以上)	D (4割未満)
1. 人づくり・地域づくりを推進する	27	4	6	5	7	5
2. 包括的な支援体制をつくる	15	5	1	2	6	1
3. 福祉サービスが利用しやすい環境整備を行う	9	1	2	2	3	1
4. 生活課題の解決に向けた取り組みを推進する	24	6	3	4	7	4
5. 安心して住み続けられるまちづくりをめざす	8	0	3	1	2	2
合計	83	16	15	14	25	13

※同一基本目標内に同じ数値目標があった場合、重複分はカウントしていない

【参考】 重複をすべて除く実目標指標数	69	12	14	11	21	11
------------------------	----	----	----	----	----	----



2. 各施策における詳細な資料

- ・全数値目標について、次ページ以降に記載しています。
- ・施策を推進するための、「25の進めるべき方策」毎に、取組事業や目標指標の現状を別紙「進捗管理表」にまとめています。